

「情報通信月間」北海道総合通信局長表彰

【団体：3件】

(五十音順、敬称略)

団体名（代表者）	功績の概要
北見市 さくらだ まこと （市長 櫻田 真人）	G空間情報（地理空間情報）とICTを活用した安心・安全な街づくりに尽力し、災害発生時の迅速な対応や平時での高齢者支援に取り組むとともに、地域懇談会を開催しその成果を周辺自治体へ普及展開に努めるなど、地域の情報化に多大な貢献をされました。
新ひだか町 さかい よしひで （町長 酒井 芳秀）	地域の医療機関と連携し、ICTを活用して医療情報の共有化を図る「バーチャル総合病院」を構築し、慢性的な医師不足の中、住民誰もが安心して医療サービスが受けられるまちづくりに取り組むなど、地域の情報化に多大な貢献をされました。
東日本電信電話株式会社 北海道事業部 のいけ ひでゆき （事業部長 野池 秀幸）	子供たちがインターネットを安心・安全に利用するために開催するe-ネット安心講座の講師として積極的に社員を派遣するとともに、教育機関や青少年関係団体に対してe-ネットキャラバンの周知啓発を行うなど、ICT利用環境の安全性向上に多大な貢献をされました。